



すべての人々のための投票解決策

利用のしやすさ

簡単に投票でき、分かりやすく、すべての人にとって利用しやすい、人を中心に考えた設計。

Los Angeles郡における新しい投票方法は、有権者全員に理解しやすく、アクセス可能であるように考案されています。革新的な修正改善によって、年齢、背景、障害の有無、あるいは使用言語にかかわらず、すべての有権者に対して、非公開で独立した、簡単で便利な投票方法が提供されます。

柔軟性のある選択肢



有権者は、最長11日間の投票期間に、郡内各地に設置されたいずれの投票センターにおいても投票できるようになります。投票センターの投票機器はすべて、どなたにも利用できます。

対話型投票用紙見本 (ISB)



ISBは、自分の選択を、任意の個人用機器を使って、自宅で事前にマークすることを希望する有権者にとって便利な選択肢です。ISBによって、飛行機の搭乗券と同じような投票パスが作成されます。有権者は、投票センターで投票パスをスキャンして、自分の選択をBMD (投票用紙マーキング機器)に移します。その後、有権者は、票を投じる前に、自分の投票を確認したり変更することができます。

投票用紙マーキング機器 (BMD)



BMDにより、有権者は、自分のニーズに合わせた投票方法を簡単に選ぶことができます。有権者は、ユーザーインターフェースのコントラスト、文字の大きさ、スクリーンの角度、および音声のボリュームや速度などのBMDの設定を調整することができます。

四種類あるユーザーインターフェースの形態により、すべての有権者が非公開で独立した投票を行いやすくなっています。



タッチ

タッチスクリーンを利用します



タッチ + 音声

タッチスクリーンを利用し、ヘッドフォンで音声による指示を聞きます



コントローラー + 音声

点字ラベルが貼られ、調節可能なコードが付いた触覚対応のコントローラーを利用し、ヘッドフォンで音声による指示を聞きます



A/Bまたはデュアルスイッチポート

有権者個人の機器を利用します。補助機器の利用可能なポートを使用して、スクリーン上で操作状況を見ながらヘッドフォンで音声による指示を聞きます

